三重発事第　９３号
令和　５年　６月　６日

関　係　者　各　位

独立行政法人国立病院機構
三重病院 院長 谷口　清州

令和５年度医療的ケア児・者コーディネーター養成研修のご案内について

平素より当院の医療・障がい福祉事業におきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、医療的ケアを要する障がい児・者及びそのご家族が、住み慣れた地域で安心して生活するために、とぎれのない関係機関との連携と、地域の支援システム体制が必要となってきております。

当院は、三重県からの委託を受け、医療的ケア児等が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児・者に対する支援が適切に行える人材を養成することを目的として下記のとおり研修を開催させていただくことといたしましたので、ご多忙中とは存じますが、ぜひご参加下さいますようご案内申し上げます。

また、この研修は「障害者総合支援法に基づく計画相談支援給付費」及び「児童福祉法に基づく障害児相談支援給付費」における「要医療児者支援体制加算」の算定要件に定められた「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」に該当します。

記

日　時：　１日目：令和５年　７月２１日（金）　９：３０～１７：１５
２日目：令和５年　７月２２日（土）　１２：３０～１６：３０
３日目：令和５年　８月１９日（土）　１２：００～１７：３０
４日目：令和５年　９月　１日（金）　８：４５～１７：００
５日目：令和５年　９月　２日（土）　８：４５～１７：１０
※この研修は５日間すべての受講が必要です。

対　象：　相談支援専門員、保健師、訪問看護師等、今後、地域において医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターの役割を担う予定のある者

定　員：　３５名（応募者多数の場合は、三重県内に所在する相談支援事業所等に勤務する相談支援専門員を優先させていただきます）

参加費：　無料

会　場：　三重病院中央棟２階大会議室

内　容：　別添　実施要領、研修カリキュラムのとおり

運　営：　独立行政法人国立病院機構三重病院（三重県から委託）

その他：　申込期限は令和５年７月７日(金)とさせていただきます。
後日、受講決定通知にて通知いたします。
※受講者の選考は、先着順で決定し、受講希望者が多数の場合、施設で複数参加の場合は、優先順位１位の方を選出いたします。

令和5年度　医療的ケア児・者コーディネーター養成研修　実施要領

1 目的

人工呼吸器を装着している障害児その他の日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児や重症心身障害児者等（以下「医療的ケア児等」という）が地域で安心して暮らしていけるよう、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材を養成することを目的として実施します。

2 実施主体

三重県

3 受託

独立行政法人国立病院機構三重病院

4 研修期日・会場

日程	期日	内容	会場
第１日目	令和5年 7月21日（金）	講義	オンライン
第２日目	令和5年 7月22日（土）	講義	オンライン
第３日目	令和5年 8月19日（土）	講義	オンライン
第４日目	令和5年 9月 1日（金）	演習	三重病院　中央棟2階　大会議室
第５日目	令和5年 9月 2日（土）	演習	三重病院　中央棟2階　大会議室

＊第１目～第５日目までの５日間

5 受講対象者

相談支援専門員、保健師、訪問看護師等、今後、地域において医療的ケア児等の支援を総合調整するコーディネーターの役割を担う予定のある者

（支援者養成研修は３日間の講義のみ　コーディネーター養成研修は５日間）

6 定員

３５名

7 申込期限

令和5年７月7日（金）

8 研修内容

別紙カリキュラムのとおり

9 受講申込み

受講希望者は、下記のQRコードより申し込みをお願いします。

受講者の選考は、先着順で決定し、受講希望者が多数の場合、施設で複数参加の場合は、優先順位1名の方を選出いたします。

受講の可否は７月１4日（金）までにメールでお知らせいたします

10 研修についての注意事項

修了証の発行は、５日間全てに出席された方のみ発行いたします。一部を欠席されたり、web上で参加が確認できなかった場合（顔出し必須）や開始時間に１0分以上遅れた場合は、欠席扱いとします。ネット環境の確保をお願い致します。

11 受講料

無料

12 所属事業所情報の公表

三重県ホームページ等において、本研修修了者が所属する事業所等の情報を公表する予定です。公表は、事業所の名称、所在地、連絡先（電話番号）を予定しており、**個人名は公表しません**

13 お問い合わせ先

三重県子ども・福祉部　障がい福祉課　地域生活支援班　山本　TEL:059-224-2215

受講申込については　三重病院　管理課　糸井　TEL:059-232-2531

令和5年度　医療的ケア児・者支援者養成研修カリキュラム

＜目標＞
1. 医療的ケアを必要とする障がい児・者の福祉、多職種連携等について基礎的知識の習得を目指す。
2. 本研修を通して、顔のみえる関係づくりを目指し、各専門職の支援における課題が明確にできる。

第1日目：令和5年7月21日（金）

時間			内容	担当者
9:30	―	10:10	接続確認（WEB）	独立行政法人　国立病院機構三重病院 教育研修係長　角　雅美　氏
10:15	―	10:20	挨拶	三重県 障がい福祉課長 池田　和也　氏
10:20	―	11:50	**総論　（講義）** 1.医療的ケア児等支援者・コーディネーターの役割 2.ICFを活用した支援の意義・必要性	独立行政法人　国立病院機構三重病院 医療社会事業専門職 髙村　純子 氏
11:50	-	12:50	休憩	
12:50	―	14:00	医療的ケア児等の口腔内を整える 歯科診療（在宅訪問含む）と口腔ケア	独立行政法人　国立病院機構三重病院 歯科口腔外科医長 松村　佳彦 氏
14:00	―	16:05	**医療（講義）** 1.医療的ケア児等の状態像 2.疾患・病理、急変・緊急時の対応	独立行政法人　国立病院機構三重病院 小児科部長　村田　博昭　氏 ＊途中休憩あり
16:05	―	17:15	災害支援体制	みえキッズ＆ファミリーホームケア クリニック　　小児科医 岩本　彰太郎　氏

第2日目：令和5年7月22 日（土）

時間			内容	担当者
12:30	―	12:50	接続確認（WEB）	独立行政法人　国立病院機構三重病院 教育研修係長　角　雅美　氏
13:00	―	14:10	**医療**：訪問看護のしくみ（講義）訪問看護のしくみ（加算等含む） 本人・家族のニーズ　家族支援	（株）ジェネラス 訪問看護ステーションほたるいせ 岡田　まり　氏
14:10	―	14:45	小児在宅医療における他職種連携 連携・協働の必要性	独立行政法人　国立病院機構三重病院 地域医療連携係長　岡　道代　氏
14:45	-	14:55	休憩	
14:55	―	15:30	**ライフステージにおける支援** 各ライフステージにおける相談支援に必要な視点 ～NICU、医療的ケアの必要性が高い子どもへの支援～	独立行政法人　国立病院機構三重病院 副看護師長　細井　尚美　氏
15:30	―	16:30	**医療**：日常生活における支援（演示） 体位変換/経管栄養法等	独立行政法人　国立病院機構三重病院 重心病棟看護師

第3日目　令和5年8月19 日（土）

時間			内容	担当者
12:00	―	12:25	接続確認（WEB）	独立行政法人　国立病院機構三重病院 教育研修係長　角　雅美
12:30	―	13:40	**福祉（講義）** 1.子どもの育ちとあそび、コミュニケーション 2.療育の実際	独立行政法人　国立病院機構三重病院 療育指導室長　　村松　順子　氏
13:40	―	14:50	**福祉**：福祉制度・福祉資源（講義） 1.福祉制度・福祉資源、支援の枠組み 2.地域支援体制の整備、多職種連携など	障がい者総合相談支援センター そういん センター長 中村 弘樹　氏
14:50	―	16:00	**福祉（講義）** 1.ライフステージ（幼児期～成人期）ごとの視点 2.虐待防止と意思決定支援	独立行政法人　国立病院機構三重病院 療育指導室長　　村松　順子　氏
16:00	―	17:00	**本人・家族の思いの理解** 本人・家族のニーズと家族支援 支援事例紹介・当事者インタビュー等	相談支援事業所　こだま 管理者 相談支援専門員 島　優子　氏
17:00	―	17:30	**計画作成のポイント** 演習に向けた課題の説明	

令和5年度　医療的ケア児・者コーディネーター養成研修カリキュラム

第4日目：令和5年9月1日（金）

時間			内容	担当者
8:45	―	9:00	出欠確認	教育研修係長　角雅美
9:00	―	12:00	オリエンテーション 講義 支援チームを作り育てる、アセスメントの視点 地域資源の開拓・創出	社会福祉法人　むそう 理事長 戸枝　陽基　氏 ファシリテーター 相談支援事業所　こだま 管理者 相談支援専門員 島優子　氏 障がい者総合相談支援 センターそういん センター長 中村　弘樹　氏 クローバーの家　施設長 真弓はるみ　氏 三重病院　療育指導室長 村松　順子　氏 三重病院　医療社会事業 専門職　高村　純子　氏
12:00	―	13:00	休憩	
13:00	―	17:00	演習 演習のポイント説明、GW/事例共有	

第5日目：令和5年9月2日（土）

時間			内容	担当者
8:45	―	9:00	出欠確認	教育研修係長　角雅美
9:00	―	12:00	計画作成演習 事例をもとにしたよりよいプラン検討	社会福祉法人　むそう 理事長 戸枝　陽基　氏 ファシリテーター 相談支援事業所　こだま 管理者 相談支援専門員 島優子　氏 障がい者総合相談支援 センターそういん センター長 中村　弘樹　氏 クローバーの家 施設長　真弓はるみ　氏 三重病院　療育指導室長 村松　順子　氏 三重病院　医療社会事業 専門職　高村　純子　氏
12:00	―	13:00	休憩	
13:00	―	17:00	計画作成演習 発表	
17:00	―	17:10	挨拶	三重県 障がい福祉課 地域生活支援班長 森田　道子　氏